

火怨の蝦夷

阿 かえんの えみし あてるい 流 為

ひらかた肝高倶楽部

第十一回公演

枚方牧野に伝わる歴史物語を、
小・中・高生が演じます。
ぜひ、観に来てください！

2023年

3月12日(日)

昼公演 13:30 開演 (13:00 開場)

夜公演 18:00 開演 (17:30 開場)

会場：枚方市総合文化芸術センター 関西医大 小ホール

主催：ひらかた肝高倶楽部

共催：枚方市総合文化芸術センター指定管理者
アートシティひらかた共同事業体

後援：枚方市/枚方市教育委員会

【全席自由席】

一般 2000円

高校生以下 500円

(消費税込)

※チケットは、ホームページ、電話、FAX、枚方市総合文化芸術センター窓口にて取り扱っております。

ひらかた肝高倶楽部 TEL：072-396-0729

ホームページ：https://www.hirakata-kimutaka.com

メール：hirakatakimutaka@gmail.com



【2022年度本公演 あらすじ】

舞台は現在の枚方と東北の奥州市。突然1300年前の陸奥にタイムスリップした二人。蝦夷とはなんであるのか。阿豆流為は何故戦い続けたのか。蝦夷の誇りとは・・・。
現代に生きる二人が阿豆流為たちの生きた時代で感じたことは・・・。

場面場面での登場人物たちの思いはどうであったのか、どのように芝居やダンスで表現すればよいのかをメンバーたちが真剣に考え、話し合いながら作り上げていきました。
新しい曲のダンスの振り付けや衣装も考えました。迫力の殺陣もやります。

今年で11回目になる本公演には、「みんなでつくる学校 とれぶりんか」の「とれぶりんか子ども劇団」と本倶楽部と同じ志で活動する「吹田夢☆志団」のメンバーも参加してくれます。

「一生懸命はかっこいい!」。メンバー全員で表現します。是非、観に来てください!



「ひらかた肝高（きむたか）倶楽部」とは？

2011年夏、枚方市で上演された現代版組踊「肝高の阿麻和利（あまわり）」を機会に結成されたクラブです。（「肝高の阿麻和利」は10年以上前から沖縄のうるま市の中高生が演じてきた郷土愛あふれる舞台で、全国で高く評価されています。）私たちはこの舞台に触発され、枚方の歴史ロマンを題材にした物語「火怨の蝦夷 阿豆流為（かえんのえみし あてるい）」の公演を、2012年から継続して上演しています。現在も枚方市内の小中高生が活動しています。

ご来場のお客さまへお願いとご案内

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。
- 会場前での検温や手の消毒など、感染予防へのご協力をお願いします。
- 発熱、咳などの症状がある方や、体調のすぐれない方は、ご来場をご遠慮ください。



チケットのお申込み

FAX: 072-396-0729
メール: hirakatakimutaka@gmail.com

お名前

ご住所

電話番号

- 昼公演 13:30 ~ 一般 () 枚 (@2000)
- 夜公演 18:00 ~ 高校生以下 () 枚 (@500)



ひらかた肝高倶楽部

きむたか
ひらかた肝高倶楽部 事務局
大阪府枚方市養父丘1-11-9 TEL/FAX: 072-396-0729
ホームページ: <https://www.hirakata-kimutaka.com/>

ネット申込フォーム

